

# 堺市

# 市民活動コーナー ニュース NEWS

2021年  
8月号



今年もやります！

**募集!!**

動画で広報！

## マッチング交流会

## スマホで出来る 動画配信とその活用講座

堺市で活動しているNPO法人や市民活動団体、企業、ボランティアの方々が、「社会貢献や社会課題の解決」を目的に活動されていますが、一つの団体や個人でできることには限りがあります。そこで皆さまの「できること」「求めていること」を教えてください。課題解決に向けたマッチングのサポートを行います。

自分たちの団体や活動を広く知ってもらいませんか？ スマホを使った動画の活用法を知ることで、広報のさらなる方法を学びます。活動の紹介、一緒に活動してくれるボランティア・協力者の募集など分かりやすく動画配信で伝えられるようになりましょう。スマホで動画の作り方や上手に撮影するコツ、配信方法を学びませんか。

申し込み  
方法

連絡先(氏名・フリガナ・団体名・TEL・メールアドレス)・活動内容(PR)・できること・求めていることを記載の上、メールまたはFAXでお申し込み下さい。

日時:2021年9月10日(金)  
10:00~11:30

会場:フェニーチェ堺 3階 文化交流室 B  
(〒590-0061 堺市堺区翁橋町 2-1-1)

参加無料

定員20名  
(1団体 2名まで)

締切:2021年9月6日(月)



日時:2021年10月8日(金)  
10:00~11:30

場所:フェニーチェ堺 3階 文化交流室B  
(〒590-0061 堺市堺区翁橋町 2-1-1)

講師:プロダクション レキシブ  
代表 ミナミシゲユキ氏

参加無料

定員20名

締切:2021年10月6日(水)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ、開催方法を変更する場合があります。



## 堺市市民活動コーナー

〒590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号 堺市総合福祉会館2階  
TEL:072-228-8348 FAX:072-228-8532  
MAIL:sakai-npo@fancy.ocn.ne.jp

講座お申し込み  
はこちら



# Zoomの使い方講座 超入門編

講座  
レポート

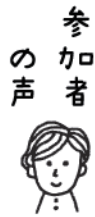


日時……令和3年6月17日(木)10:00~11:30

開催方法…Zoomによるオンライン開催

講師……プロダクション レキシブ 代表 ミナミシゲユキ氏

Zoomの利用経験がない方にも、講師と繋がり、基本的な操作であるカメラやマイクのON・OFFやコミュニケーションの方法などを学んでもらいました。画面を通じて使い方の注意点についても学んでもらいました。Zoomを身近なオンラインツールとして利用できる講座となりました。



Zoomの基本的な操作が理解でき、大変勉強になりました。

具体的な操作なども教えていただいて大変参考になりました。機会があれば友人たちとの交流に使ったりして練習したいと思います。

講座  
レポート

## ミニセミナー 助成金申請のコツ

日時……令和3年7月7日(水) 13:30~15:30

開催方法…堺市総合福祉会館2階 ミーティングルーム2にて開催

講師……認定NPO法人大阪NPOセンター 職員

参加団体に事前に助成金の使用目的や活動に必要な金額等を聞きました。その上で、活動内容や規模に合った助成金の探し方、申請書にまつわるポイントを個別にアドバイスしました。助成金についての意識を高める講座となりました。



参加者の声

色々な助成金がある事を知り、助成金申請に取り組もうと思いました。

助成金の詳細をよく調べて申請し、NPO法人活動の拡大に役立てたい。

講座  
レポート

## 今年もやります 超初級会計講座

日時……令和3年7月8日(木) 10:00~12:00

開催方法…フェニーチェ堺3階 文化交流室Bにて開催

講師……税理士・准認定ファンドレイザー 中山麻衣子氏

「NPO法人は収益を出しても良いのか」という疑問から始まり、会計の基礎を具体例で計算書類の違いや記載方法を学びました。また、現預金や証憑の管理のポイントを確認し、会計ソフトやアプリ利用の際のコツ等も学ぶことができました。



参加者の声

一般企業と違いNPO法人の会計に必要な書類が違うことが印象的でした。でも複式簿記が必要であることは共通であることがわかりました。

役員報酬についてと貸借対照表についての考え方がわかりやすく理解できました。

認定

NPO

法人  
紹介



# 73歳残りの人生 子ども達の未来に使い切る！

認定NPO法人子ども未来 代表  
辻本加平さん

堺市では3法人目、設立から3年というスピードで認定NPO法人となった子ども未来・代表辻本さんに、活動についてや大切にしていることなど様々なご経験と今について話をうかがいました。

## 「あきらめる」ことをさせない！

ひとり親家庭に話を聞いていると、離婚して子どもに申し訳ない気持ちで日々一生懸命働き稼いでいる。その親の姿を目の当たりにしている子どもは、これ以上親に負担をかけたくないと色んなことをあきらめていくことに気づいた。小学校高学年になるにつれ、わからなくなる勉強。自分はできない。塾に通い勉強したくても塾に行きたいと言えない。子どもたちは「あきらめる」ということが多くなる。

小さい頃に「あきらめる」のはもったいない。親の経済格差が学力格差につながる。それだけにとどまらず幸せ格差になっている。そこに誰かが楔を打たないといけない。

自分は塾の人間だったので、大手塾の事情もわかっていました。だから塾3割、NPO法人3割、家庭4割負担の塾代助成事業ができる法人を立ち上げた。全額負担してもいいが、そうすると支援できる家庭の数が減り、活動が継続したものにならない。だからこそ活動と同じくらい重要な資金。寄付をお願いすると「認定とってる？」と聞かれることがあった。寄付していただく方にも気持ちよく寄付していただきたいので「認定」が必要だと、法人を立ち上げる当初から「認定」を見据えていたとのこと。

寄付金をいかにいただくかは活動が継続できるかどうかにつながる。たくさん子ども達を支援でき、継続的に活動するためにもとても大事なことである。財政を整える大切さをお話から感じた。「認定」をとると信用度も上がり寄付を集めやすくなった。加えてますます責任ある活動をしていこうと強く思われたようだ。認定は取れるものなら取ったらい。ただし、認定を取るために

エネルギーを入れるのか？活動の方に力を入れるのか？一致団結してどうして切り開いていくか、どう向かっていくか。「認定」を取るための労力と活動のバランスが大事ということをお話していただきました。

## 元気に100歳を迎える！

どん底を経験、失敗したからこそ、これからどう生きていくかを強く意識している。2年間ウツで引きこもっていた。そんなことはみじんも感じさせないが、2年間引きこもっていてもこんなに元気に活動できる姿を見せたい。苦しんでいたけど元気になるということを知ってもらって役に立てればと思う。

自分が人生に何を求めているかではなく、人生があなたに何を求めているか。自分を必要としている誰か、必要としている何か。何を求められているかを基準に生きていきたい。心と体が元気！まだまだやりたいことがある！何かを始めると社会が広がる。人とのご縁は財産であり、人との出会いで自分がさらに成長できる。

人とのつながり地域や連携は大切にしていると楽しそうにお話するのが印象的でした。子ども達やたくさんの人、若い世代とのつながりでますますパワー全開。今サポートしている子ども達の成長を楽しみに、サポートする子どもたちもさらに増え、新刊を10万部売ってNPO活動資金にしたい。寄付をいただくばかりではなく、自分で稼ぎ、継続したサポート体制をとれるようにもしたい。人生に負荷をかけながら、楽しみながら、人の役に立つ生き方の再構築をされているそうです。



辻本さんは、カウンセリング・コーチングのプロでもある。塾代助成という経済的支援はもちろん、子どもや親の精神的支えになっていると感じました。人と関わることで得られるものはとても大きい。見守ってもらい、話を聞いて一緒に考えてくれる存在がいることは心強いに違いない。心のつながりを深めているからこそ子どもも親も頑張れるのではないか。その成長していく姿が活動の力にもなるのだらうと思いました。

<記者>川上智子  
(堺市市民活動コーナーで企画  
ライター育成講座受講者)



## 助成金情報

### メールマガジン登録募集

最新の助成金情報などを毎月、1日と15日に配信しています。  
配信希望の方は「お名前・メールアドレス・連絡先・団体名」をお知らせ下さい。

メールはこちらから



01

### 2021年度 SBI 子ども希望財団 「施設充実事業に関する助成金」

児童養護施設における、本体施設とは別の敷地にある「地域小規模児童養護施設」の新設および「分園型の小規模グループケア」の新設を対象とした支援を予定しています。

募集期限：2021年8月31日

助成限度額：原則として200万円(助成金額につきましては、当該施設の事情や緊急性を勘案して決定いたします。)

実施団体：公益財団法人 SBI子ども希望財団

関連URL



02

### アジア・市民交流助成

ASEAN諸国を中心としたアジアの国々と草の根レベルで交流に取り組む団体、また文化・芸術、スポーツ、学術等の各分野において国際交流を実践している団体を対象に、現状の課題に取り組みつつ「コロナ後の時代」を見据えた新しい国際交流の在り方を模索する事業について、経費の一部を助成します。

募集期限：2021年9月15日

助成限度額：1件あたり200万円未満

実施団体：独立行政法人 国際交流基金

関連URL



03

### がん患者団体助成

がん患者会やがん患者を支援する団体が主体となって取り組む優れた事業(相談窓口の開設や小冊子の発行、シンポジウムの開催、インターネットによる情報発信など、企画運営が対象)に対して助成します。

法人格の有無は問いません。

募集期限：2021年10月15日

助成限度額：1件あたり50万円以下

実施団体：公益財団法人 正力厚生会

関連URL



## 堺市市民活動コーナー

市民活動の活性化を図ることを目的として、NPO法人・市民活動団体等に対し、相談や情報提供等を行っています。お気軽にご活用ください。

〒590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号  
(堺市総合福祉会館2階)  
TEL 072-228-8348/FAX 072-228-8352  
MAIL sakai-npo@fancy.ocn.ne.jp



ホームページ

発行 堺市市民人権局市民生活部市民協働課  
企画編集 認定NPO法人大阪NPOセンター  
発行日 令和3年8月1日  
利用時間 月～金 9:00～17:30  
土 10:00～17:00(日・祝日・年末年始除く)

※相談内容に応じて、会計、労務、事業計画などの各分野における専門家(行政書士・会計士等)相談も随時実施しています。